

先進林業国オーストリア調査・研修事業報告会を開催しました

平成 27 年10月、鳥取県による、「先進林業国オーストリア調査・研修事業」が行われました。日南町周辺からも林業関係者が多数参加し、地形が急峻で日本と似た条件に関わらず低コスト林業を実現し、木材生産量を急激に増加させているオーストリアの先進的な林業を現地で学ぶことで、鳥取県の林業を牽引する人材を育成し林業振興に役立てることを目的とした研修でした。

研修で学んで来た内容について、町内林業関係者等の方に広く知って頂き、共有する機会とする事を目的として、今回、NPOが主催をして報告会を開催致しました。

平田日南町森林組合長

- ・同事業とオーストリアの林業・木材産業について概要説明
- ・最先端林業技術や、木材を活用している生活を見た
- ・なだらかな山地に、大型機械を導入している
- ・木材加工施設も大型化が進んでいる
- ・木材生産量、輸入量は増大し、製品輸出も増えている
- ・再生可能エネルギー推進を国策として取り組んでいる



手島慎司講師による講演

講題:オーストリアの安全対策と教育

オシアッハ研修所と、オーストロファーマの視察

- ・林業事故(死亡事故)の件数は日本の半分以下
- ・木材伐採量は増加しても、事故件数は減少している
- ・作業効率と、労働者の安全対策を両立する設備の導入
- ・森林研修所で技術だけではなく、「人間として成長させる」プログラムを導入している



(まとめ)

- ・事故をおこさないためには、準備・正確な技術・経験が必要
- ・充実した教育と安全に対する高い意識が労働災害件数を低く抑えている

およそ 20 分の講演の後、質疑応答の時間が設けられました。林業の課題について考える機会となりました。講師の手島様、ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。NPOでは、今後も日南町の林業振興の為の事業に取り組んで参ります。

